ROKKO 森の音ミュージアム

SIKI ガーデン Winter Season

冬に色変わりする木々と森の静寂を堪能する季節の到来

2026年12月1日（火）～2027年2月28日（日）

六甲山観光株式会社（本社：神戸市灘区　社長：妹尾昭孝）が運営する、ROKKO森の音ミュージアム内、「SIKI ガーデン～音の散策路～」（以下、SIKI ガーデン）では、**2026年12月1日（火）～2027年2月28日（日）に「SIKI ガーデン Winter Season」を開催します。**

冬の SIKI ガーデン

「SIKI ガーデン Winter Season」

六甲山の山頂近くにある SIKI ガーデンでは、神戸市街地より気温が約5℃低く、神戸では珍しい雪景色が観られる日もあります。葉を落とす広葉樹や春を待つ木々のつぼみ、冬鳥の活動、野生の小動物の痕跡(フィールドサイン)など、六甲山ならではの豊かな自然の冬の姿を間近に感じられます。（ガーデン面積16，010．77㎡）

【期間】2026年12月1日（火）～2027年2月28日（日）

※天候により積雪の状況などが変動します。最新の状況は SNS をご確認ください。　■X　@rokkomorinone　■Instagram @siki-garden

＜リリースに関するお問い合わせ先＞
ROKKO 森の音ミュージアム
【T　E　L】078－891－1284
【F　A　X】078－891－0111
【ホームページ】https://www.rokkosan.com/museum/

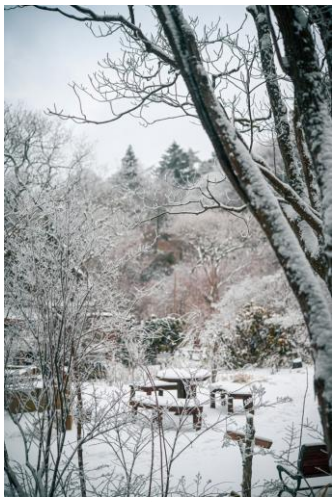
＜営業概要＞
【入場料】大人（中学生以上）1,700円
小人（4歳～小学生）850円
【営業時間】10:00～17:00（16:30チケット販売終了）
【休業日】上記期間中は、毎週木曜日、2027年1月1日（金・祝）
※2026年12月24日(木)、2027年2月11日(木・祝)は営業
【駐車料金】普通車1,000円／台

※内容、表記金額は予告なく変更する場合があります。最新情報は HP をご確認ください。※金額は全て税込です。※施設内のカフェ、ショップ、ガーデン、イベントの利用には入場料が必要です。

六甲山ポータルサイト　https://www.rokkosan.com/

■ウィンターガーデン

六甲山の四季折々の自然の表情を楽しめる SIKI ガーデンでは、ウィンターガーデンを造成しています。ウィンターガーデンでは常緑樹と雪のコントラストや、秋から残る木の実や花の種、初冬の時期には枯草の茎に霜がつき霜の柱が出来るシモバシラやテンニンソウ、冬に赤や黄に色づく枝ぶりの美しいモミジやサンゴミズキなどの落葉樹の樹形が楽しめます。また、雪の日は野生小動物の痕跡（フィールドサイン）が見られることもあります。


ウィンターガーデンの様子

テンニンソウの霜柱

サンゴミズキ

ミツマタ

モミジ

フィールドサイン

■野外アート

神戸・六甲山上で毎年開催している現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート」の拠点地として、草間彌生《南瓜》、奈良美智の《Peace Head》などの野外アート作品を年間通じて展示しています。冬は雪化粧をした作品を鑑賞できる日もあります。

草間彌生《南瓜》
（2014年、特別寄託作品）
©YAYOI KUSAMA 画像転載不可

奈良美智《Peace Head》
ArtWork:©Yoshitomo Nara

■音を楽しむ

SIKI ガーデン内は「音の散策路」と称し、触れて楽しむ音の展示を行っています。紐を引くとオルゴールの音色が流れる「巣箱型オルゴール」など、展示品が雪をかぶった様子も見どころです。六甲山の風の音や冬に飛来する野鳥の鳴き声と調和した音色が楽しめます。

巣箱型オルゴール

ルリビタキ

■リラクゼーションスポット

SIKI ガーデンを見渡せる栗の木のツリーハウスや、併設の森の Café のテラス席に期間限定で「こたつ」を設えます。また、360度の景色を見渡せる透明なドーム「SIKI ドーム　森のライブラリー」（利用時間10：30～16：00）ではスタッフがセレクトした冬をテーマにした絵本や画集などを取りそろえます。あたたかなドームの中や周辺のくつろぎスペースで、自然の気配を感じながらゆったりとしたひとときを過ごすことができます。

※「SIKI ドーム　森のライブラリー」内には飲食物の持ち込みは出来ません。

ツリーハウス

森の Café テラス席のこたつ

SIKI ドーム　森のライブラリー